

報道関係者各位

ショウケンガリレイ 初のテストラボを備えた第二工場が竣工

ショウケンガリレイ株式会社（本社：静岡県藤枝市）は、本社敷地内に第 2 工場を竣工したことをお知らせいたします。2023 年の新社屋・新工場建設に伴う焼津市からの移転以降、受注拡大と人員増強を背景に 2026 年 5 月、早くも新たな生産拠点の開設に至りました。



ショウケンガリレイは 1981 年の設立以来、食品工場をはじめとする各種生産現場に向けて、省人化・省力化を実現する自動機械のオーダーメイド設計・製造を手がけてまいりました。近年は深刻化する人手不足を背景に需要が拡大し、受注は大きく伸長しております。売上高は 2024 年度に創業以来初となる 15 億円を突破し、2025 年度には 18 億円を超えるなど、着実に成長を続けています。さらに、2026 年度売上高 20 億円、2035 年度売上高 50 億円の達成に向けて、事業基盤の強化を進めています。

また、直近 3 年間で新卒 18 名、中途 10 名が入社するなど、組織体制の強化も進めており、今後も毎年 10%以上の増員を計画しております。こうした事業および組織の拡大により、生産スペースの拡張が課題となっていました。

新設した第 2 工場は、こうした成長を支える中核拠点として生産能力の増強に加え、開発・提案機能の高度化を担います。総面積 1,150 m²の第 2 工場内には、テスト機を常設した「ショウケン LAB」を開設しました。お客様との事前検証や仕様検討を通じて、より付加価値の高い製品の提供を実現してまいります。

今後も高まる需要に的確に対応しながら、生産体制および技術力のさらなる強化を図り、顧客の期待を超えるものづくりに挑戦し続けてまいります。

◆ショウケン LAB について

施設内には、人と同じ空間で協働できる人協働ロボットや、高速なピックアンドプレースを実現するパレールリンクロボット、スカラロボットなど、ロボット 5 台とシャトルコンベヤ 1 台の計 6 台を備えています。また、フリーザーへ投入テストが可能な搬入装置も備えており、いずれも常時稼働可能です。

ショウケン LAB ではこれらの設備を活用し、お客様の課題解決に向けた提案・検証を強化するとともに、ロボットを主力とした装置開発およびロボット SI 事業の本格展開を推進します。



【ショウケンガリレイ第二工場 概要】

所在地：静岡県藤枝市善左衛門 1-18-11

延床面積：1,150 ㎡

主要用途：コンベアの製造、ショールーム

◆ショウケンガリレイについて

食品工場で使用される、自動搬送ラインや食品ロボットを完全オーダーメイドにて設計・製造しています。機械や生産ラインをゼロベースで発想し、企画・開発・設計・製造までを社内一貫生産できる強みを生かしたもので、お客様の”欲しい”を叶え続ける「食品機械のエキスパート」です。

<ショウケンガリレイ株式会社 会社概要>

代表者：代表取締役社長 井上 修一

本社所在地：静岡県藤枝市善左衛門 1-18-11

資本金：20 百万円

創業：1968 年 4 月

営業品目：コンベヤ(ネットコンベヤ/カーブコンベヤ/特殊コンベヤ等)、省力化装置(整列搬送装置/自動整列装置/自動整列供給装置等)、供給装置(カード及びカートン供給装置/板紙供給装置等)、産業機械(洗浄機、乾燥機、蒸し器等)、ラインシステムのエンジニアリング

URL：<https://galilei-shoken.co.jp/>

お問い合わせ先 ショウケンガリレイ株式会社（担当：管理本部）

〒426-0053 静岡県藤枝市善左衛門 1-18-11 TEL：054-636-5721 /FAX：054-636-5727

URL：<http://galilei-shoken.co.jp/>